

令和2年度第3回経営会議 会議概要

1 開催日時

令和3年3月25日（木） 13:30～15:03

2 場 所

本部棟3階 大会議室

3 出席者（委員12名中10名出席）

学外委員：山本委員、谷村委員、木村委員、相澤委員、横向委員

（欠席：平賀委員、米谷委員）

学内委員：千葉委員、鈴木委員、堀江委員、石堂委員、狩野委員

その他、各本部長、各学部長、各室長及び関係職員が出席。

4 審議事項及び審議結果

(1) 令和3年度計画（案）及び予算（案）について

計画（案）について狩野委員から、予算（案）について堀江委員から説明し、質疑を経て、原案のとおり承認された。

(2) 大学組織規則等の改正について

理事会議の位置付けについて、及び内部監査体制の整備について、事務局から説明し、質疑を経て、原案のとおり承認された。

5 情報提供

学長より情報提供

鈴木委員より、アカデミックインパクトについて情報提供を行った。

6 報告

(1) 令和2年度における新型コロナウイルス対策について

本学の新型コロナウイルス対策について、事務局から資料に基づき報告した。

(2) 教職教育センターの設置に伴う関係規程等の整備について

教職教育センターの設置に伴う関係規程等の整備について、事務局から資料に基づき報告した。

- (3) 令和2年度内部監査の結果概要及び対応について
令和2年度内部監査の結果概要及び対応について、事務局から資料に基づき報告した。
- (4) 令和2年度滝沢キャンパス及び宮古キャンパスにおけるイルミネーションを利用した取組について
本取組について、事務局から資料に基づき報告した。
- (5) 労働基準監督署による是正勧告に対する本学の対応について
滝沢・宮古両事業所に対する是正勧告の内容と対応について、事務局から資料に基づき報告した。
- (6) その他
岩手県立大学関連記事について、事務局から資料に基づき紹介した。また、机上配布資料として、前回経営会議における意見等とその対応について、及び看護学部編入学（助産師養成特別）新設について紹介した。

終わりに、千葉委員より学外委員に対して御礼と引き続きのご指導賜りたい旨挨拶を行った。

7 意見交換等

学外委員の意見・質問等に対する学内委員及び事務局等の回答は、次のとおり。

- 北いわてなどにおける持続可能な地域社会の実現に向けた調査研究について（審議事項（1）関連）
令和3年度の主な計画のうち【研究】について、北いわてはどの範囲を指すのか質問があり、盛岡以北というかたちで、柔軟な対応で取り扱っている旨回答した。
加えて、具体的な市町村名について示していただければありがたい旨意見があり、現在各プロジェクトで手を挙げていただき取り組んでいく形を考えており、ご指摘のある部分ではあるが、幅広く行わせて進めていくという考えである旨回答した。
- 新型コロナウイルス対策費とウェブ環境整備の関係について（審議事項（1）関連）
コロナ対策費について、ウェブ環境の整備は恒久的な問題となるため、コロナ対策費ではなく教育費の中に入るのではないかと、コロナ対策費の中では終息後に無くなってしまわないかと意見があり、終息後もコロナ対策のため構築したウェブ

ブ環境については引き続き活用したい旨回答した。

- 中期計画の表示形式について（審議事項（1）関連）

成果と課題を評価するうえで、大学全体のものだけではなく、学部別のもを出した方が読みやすいのではとの意見があり、次回令和3年度の学部別の取組み内容をお知らせしたい旨回答した。加えて、中期計画の作成においては、本部・学部ごとに計画をまとめた上で全学の計画という形のまとめ方をしており、次回に学部関係の計画を用意させていただきたい旨回答した。
- 予算規模推移について（審議事項（1）関連）

情報システム費の増と施設改修費の減について、今後もこの流れにそって推移していくのか質問があり、年度ごとの大規模修繕計画、または情報システムの整備計画に沿って実施しており、年度ごとに増減が異なる旨回答した。

また、教育研究支援費の増について、今年特有のものか、今後も増える方向なのか質問があり、予算の増は新型コロナウイルス対策関係の経費が大きな要因であるが、ハード的な整備にかかる予算もあり、状況を見ながらではあるが、これらは一度整備すれば、それ以降著しく予算が増えることはないのではと考えている旨回答した。
- イルミネーションを利用した取組みについて（その他（4）関連）

素晴らしい企画だと思うので、次回の機会があれば、動画配信等のオンライン形式の取組を検討してほしいとの意見があり、来年度の企画の際には、オンライン関係の取組みもさせていただきたい旨回答した。

以上